

# 平成31年度 入学式

満開の桜の中  
喜びと期待に満ちあふれた  
新入生の皆さん  
獨協大学に入学されたことに  
誇りと自信を持ち  
充実した学生生活を  
送られることを  
期待します

4月1日、平成31年度入学式を35周年記念館アリーナで挙行し、学部生1932名、大学院生7名が獨協大生への仲間入りを果たした。

犬井正学長は式辞で「獨協大学は、獨逸学協会学校の『実学の伝統』と、天野貞祐初代学長の『人間尊重の思想』が融合したところから誕生しました。そして、『大学は学問を通じての人間形成の場である』という建学理念を揺るぎ無く掲げて、今日まで発展してきました。私たちは、天野先生が唱えた建学理念を実現し、優れた人間を育成する使命を負って、皆さんを本学にお迎えします」と述べた。また、寺野彰獨協学園理事長は「獨協学園は、136年の歴史を有する我が国でも有数の伝統ある学園として、多くの法学者、経済学者、医学者、文学者を輩出してきました。新入生の皆さんは、本学園の伝統に誇りを持って、学生生活を送ってください」と挨拶した。

さらに、クラウス・フィーツェドイツ連邦共和国大使館首席公使より、「獨協大学で

学が皆さんは世界の国々をより深く知り、外国語を学び、現地で新たな友達をつくるという特別な機会に恵まれています。ぜひ好奇心を持ち続け、知識欲旺盛でいてください」と祝辞が送られた。



犬井正学長



クラウス・フィーツェ  
ドイツ連邦共和国大使館首席公使

## 学長式辞(要旨)

平年より1週間ほど開花が早かったキャンパスの桜の花も、皆さんの入学を今か今かと待ちわびているかのようでした。本日、獨協大学に入学・進学なさった皆さん、おめでとうございます。これから皆さんが、この獨協大学で、充実した学生生活を送られることを、心より願っております。

獨協大学の母体である獨協学園は、明治16(1883)年に、明治政府の指導者達によって設立された獨逸学協会学校に始まります。この学校は、ドイツの学問体系を導入して合理的、実学的な教育を行い、政界、官界、医学界、実業界に優れた人材を送り出したことで知られています。

2019年10月22日、獨協大学は創立55周年を迎えます。建学者は、カント哲学の泰斗であり、教育者でもある第三次吉田茂内閣の文部大臣を務められた天野貞祐先生です。本日入学を許可された皆さんは、獨協大学55年の歴史と、獨協学園136年の伝統を掲げ、獨協大学生としての歩みを始めていただきたいと思えます。

皆さんが生き抜いていく現代の社会は、ご存知のように未曾有の変化と不確実性に直面しています。混沌としたイギリスのEU離脱情勢、アメリカと中国の貿易摩擦、東アジアや西アジアの地政学的なリスクなどによって、世界を取り巻く状況が不安定化し、そして不確実化しています。一方、日本では、民主主義の根幹を揺るがすような決裁公文書の書き換えや、統計の不正問題が続き、大きな問題に

なっています。客観的な事実などは容易に信じられない時代に、私たちは置かれていると言えるのではないのでしょうか。これまで当たり前と思ってきたもの、いわば信用と信頼の体系が、崩れつつある危機的な時代です。これからの社会で生きぬいていくためには、国際的な視点で長期的な展望を持ち、情報を分析し、判断し、行動することが求められます。

獨協大学は創立50周年後の新たな50年、「NEXT50」に向けて、全学的な改革を行っています。カリキュラムや教育メソッドの面で社会の要請に鋭く応えるとともに、ゼミナールや語学教育を中心とした少人数教育を推進し、学生生活支援にも力を入れています。今年度から獨協大学は、1授業時間が100分に変わります。単に講義形式のパスシブな授業だけではなく、発表や討議など主体性をもってアクティブに学び、行動できるようにすべく、授業改善にも取り組んでいます。教育内容の改善を図るとともに、教育環境を整えることで、皆さんが持っている素晴らしい能力がこの獨協大学においてさらに開花できるよう、建学の理念に呼応する豊かな人間形成を追求していく決意です。

本日、獨協大学に入学されたことに誇りと自信を持ち、恵まれた学習・生活環境の中で、自らを精一杯、磨き上げる努力を怠らないでください。獨協大学の学生生活が、皆さんにとって素晴らしい人生の1ページとなることを祈念します。



新入生の皆さんに、大学で何を学びたいと考えているか、またどのようなことに挑戦したいと思っているかを伺いました。

Special Report

＼ 新入生に聞きました！ ＼

# 大学生のうちに やりたいことは 何ですか？



武田 麻理

国際教養学部  
言語文化学科

スペイン語を上達させたいです。  
将来は外国で働きたいと  
思っています！

白鳥 翔太

経済学部  
経済学科

読書が大好きなので、図書館に  
書籍が充実していてうれしい。  
めいっぱい活用します！

ホラナゲ  
ランミヤ ヌワン  
ムナシンハ

経済学部 経済学科

母国(スリランカ)語と日本語と同じ位に  
英語力をアップするために  
頑張ります。

村上 萌優

国際教養学部  
言語文化学科

“語学の獨協”ならで“はの良さを活用し  
語学力をどんどん高めて  
いきたいです。

脇 竜平

法学部  
法律学科

英語力をつけて、将来は  
貿易関係の仕事に就きたい  
と考えています！

まひろ  
吉田 万絢

外国語学部  
英語学科

英語力を磨きます！  
テアリーディング部がとても楽しそう  
なので入ってみたい。

大久保 貴揮

法学部  
法律学科

野球部に入って活躍したいので  
勉強との両立を頑張りに  
自分を成長させたい。

村上 萌夏

外国語学部  
英語学科

英語だけでなくスペイン語も  
話せるようになりたいので  
両方頑張ります！

水口 翔

経済学部  
経済学科

学問を身につけさまざまな  
資格を取得して  
将来社会に貢献していきたい。

大和 花

経済学部  
国際環境経済学科

先輩の皆さんがとても楽しそうなので  
私も大学生生活を楽しく  
充実したものにしたいです。

吉岡 龍大

経済学部  
経済学科

幅広く勉強し  
グローバル社会に通用する人  
になりたい。

大橋 鈴々

国際教養学部  
言語文化学科

多言語を学べるのが魅力で獨協大学に  
入りました。韓国語を勉強し  
韓国に行きたいです！

こいつか  
戀塚 祐平

法学部  
法律学科

幅広い分野の知識を  
習得したい。まだ漠然となのですが  
公務員になりたいです。